

現在の学校指導体制

- 教員が、教科指導、生徒指導、部活動指導等を一体的に行う「日本型学校教育」は、国際的にも高く評価される大きな成果。
- 世界トップレベルの学力を維持する一方、根拠・理由を示して自分の考えを述べること等に課題。
- 義務標準法に基づく、主に標準的な授業時数に応じた算定による教職員配置。

+

更なる対応が必要な課題

- グローバル化の進展、生産年齢人口の減少等、将来の予測が困難な時代の到来
- 主体的な判断、多様な人々との協働、問題発見・解決能力などが一層重要
- 「社会に開かれた教育課程」を実現するための学習指導要領の改訂・実施への対応

- 格差の再生産・固定化
- 特別支援教育の対象となる子供の増加への対応、インクルーシブ教育システムの構築
- いじめ、児童生徒の暴力行為、不登校、児童虐待など、児童生徒を取り巻く諸課題の複雑化・多様化
- 外国人児童生徒等の増加

- 過疎化の進行
- 地域社会の支え合いの希薄化
- 家庭の孤立化

次世代の学校像

今まで以上に、子供たちに向き合う時間を確保し、質の高い授業や、個に応じた重点的な学習指導によりこれからの時代に必要な資質・能力を保障

特別な配慮を必要とする子供たちの自立と社会参加を目指し、多様な子供たち一人一人の状況に応じ、それぞれが持つ能力を最大限に伸長

「地域とともにある学校」への転換を図り、学校と地域の連携・協働による社会総がかりの教育を実現

学校指導体制の改善・充実

- 「次世代の学校」の創生に必要な不可欠な教職員定数の充実
- 地方公共団体にとって安定的・計画的な採用・配置を行いやすくする仕組みの拡充

これからの時代を支える、創造力をはぐくむ教育へ転換。

「次世代の学校・地域」創生プランを実現し、
子供たちが自立して活躍する「一億総活躍社会」「地方創生」の実現。

次世代の学校指導体制の在り方について（中間まとめ）

～具体的な課題への対応～

- 特別支援教育の対象児童生徒数は、約34万人
- 通級指導を受ける児童生徒は、10年間で2.3倍
- 地方からの要望の87%しか実際に定数措置できていない

- **通級指導担当教員の充実**
- **特別支援教育コーディネーターの定数拡充**
- **学習支援を行うサポートスタッフの充実**
- **特別支援学校教諭免許状の保有率引上げ**

個々に応じた指導を受けられる児童生徒の割合 **100%**
特別支援学校教員の免許状保有率 **100%**

- 日本語指導が必要な外国人児童生徒等は、10年間で1.6倍
- 日本語指導が必要な外国人児童生徒等の2割が、必要な指導を受けられていない

- **外国人児童生徒等指導担当教員の充実**
- **日本語指導支援員、母語支援員の充実**

集中的な支援により、日本語指導を受けられる児童生徒の割合 **100%**

- 経済的援助を受ける家庭の児童生徒数は、16人に1人（平成7年度）から、6人に1人（平成25年度）に増加
- 子供の貧困率16.3%（OECD平均13.3%）

- **貧困による教育格差の解消のための教員の定数拡充**
- **スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充（常勤・国庫負担化等の検討を含む。）**

集中的な支援により、学力に深刻な課題を有する学校の解消（1000校程度）

- いじめ重大事態の発生件数は449件
- 小中学生の不登校 約12.3万人
- 不登校だった生徒の高校中退率は約10倍
- 小学校の暴力行為 約1.1万件（平成26年度は平成9年度の約8倍）

- **家庭・関係機関との連携など中心的な役割を担う児童生徒支援専任教員の配置拡充**
- **スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充（常勤・国庫負担化等の検討を含む。）**
- **教育支援センターの全国展開・強化**
- **不登校特例校の設置促進**

全ての児童生徒が豊かな学校生活を送り、安心して教育を受けられる体制の確立

- アクティブ・ラーニングの視点をいかした学習（深い学び、対話的な学び、主体的な学び）の推進の必要
- 高学年における学習内容の高度化
- 低学年の学力差が、その後の学力差の拡大に大きく影響

- **専科指導のための戦略的な定数確保（小学校外国語、理科、音楽、体育等）**
- **学年段階や習熟状況に応じた少人数教育に必要な定数の充実**
- **各自治体から提案された教育政策と連動した「先進組加配枠（仮称）」の設定**
- **新たな教員研修制度に対応した加配措置の充実**

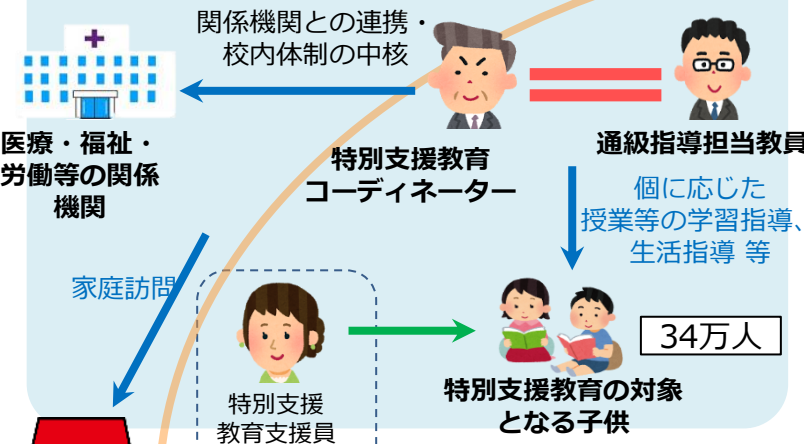
全ての児童生徒に
・知識・技能とそれを活用する力
・自ら問題を発見・解決する力
・他者と協働して新しい価値を創造する力
等を育成

「基礎定数」と「加配定数」のベストミックスを政策目的・目標に応じて追求

学校の組織運営改革（⇒チーム学校）、教職員の業務改善等の取組と相まって、目標を実現

次世代の学校指導体制の在り方について（中間まとめ） ～イメージ図～

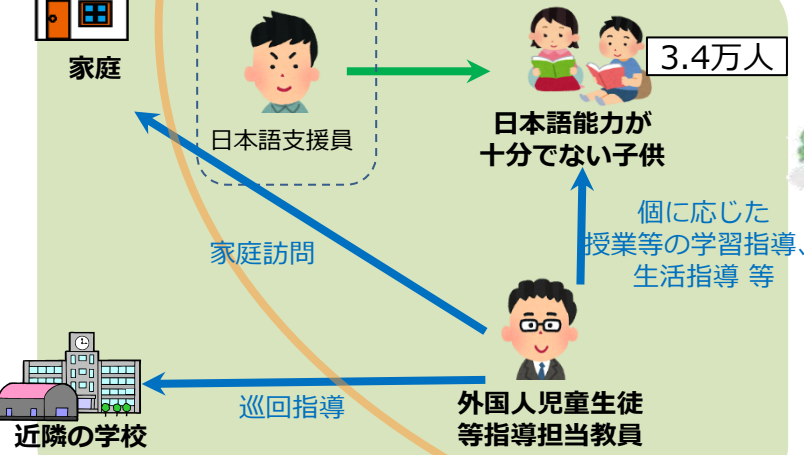
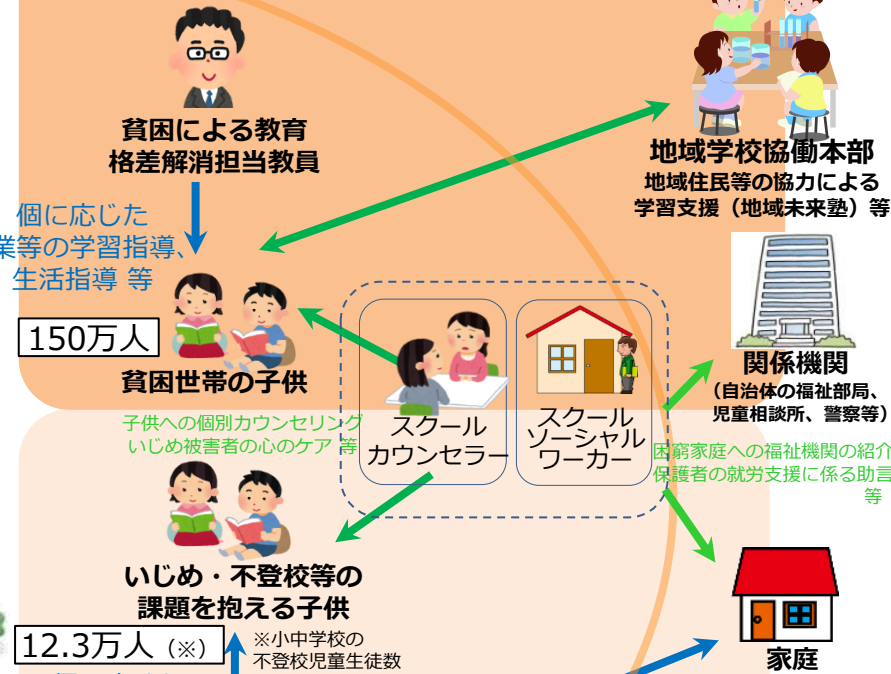
特別支援教育



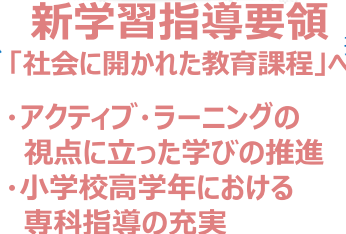
学校の組織運営改革 (⇒チーム学校)



家庭の経済事情に左右されない教育



外国人児童生徒等の支援



いじめ・不登校等の未然防止・早期対応

「次世代の学校・地域」創生プランを実現
 すべての子供たちが自立して活躍する「一億総活躍社会」の実現